2022 年５月８（日）

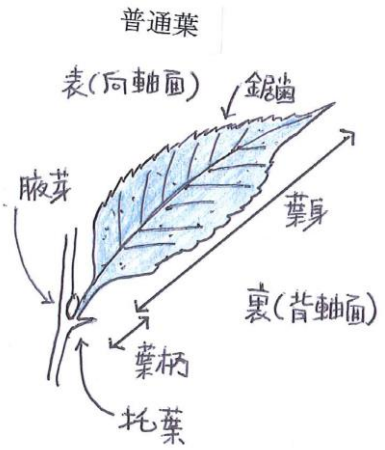
四季の森公園自然観察会「新緑の里山に見られる植物」

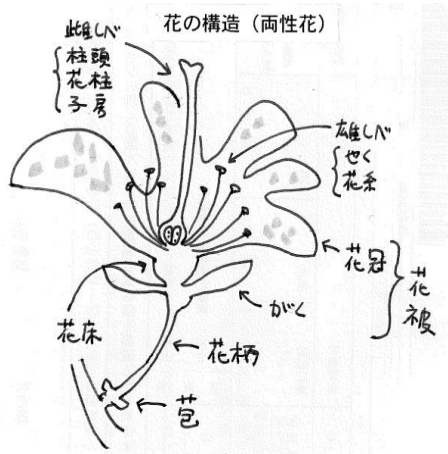
NPO 法人四季の森里山研究会

渡部、中島、加藤、尾崎

光り輝く初夏、雑木林も光を求め植物が大きく成長しています。

１　この季節、雑木林と周辺にはたくさんの花が見られます。
葉と花の役割と構造（基本アイテムと変化）を観察してみましょう！





・葉っぱの働き
・葉っぱ構造　・・葉柄　たく葉　葉脈　鋸歯
・葉っぱの付き方　・・・　互生　対生
・葉っぱの変形　ネギやアヤメの葉、つる　とげ

・花の数性　双子葉類は５が基本
（アブラナ科２、モクレン科３）
単子葉類は３が基本
・八重のサクラ、バラ、ヤマブキ（八重とは？）
・花序、装飾花

２　仲間どうしの特徴を見よう！

●ラン科　キンラン、ササバギンラン、エビネ、　（シラン）
●キク科　ハルジオン、コウゾリナ、ヤブタビラコ
●イヌサフラン科（ユリ科）　ホウチャクソウ、チゴユリ、ナルコユリ
●バラ科　ヘビイチゴ
●シソ科　タツナミソウ、
●サトイモ科　マムシグサ
●アヤメ科　シャガ、アヤメ
●キンポウゲ科　ケキツネノノボタン、ハンショウヅル、セリバヒエンソウ

３　木の花
ミツバウツギ、コウヤボウキ、ヤブデマリ、ミズキ、エゴ、カマツカ

次回は「花菖蒲とホタルの季節」６月１３日（日）13：00 から

※　　季節の歌「夏は来ぬ」　文部省唱歌

１．卯（う）の花の匂う垣根に
時鳥（ほととぎす）早も来なき鳴きて
忍音（しのびね）もらす夏は来ぬ

２．さみだれのそそぐ山田に
早乙女（さおとめ）が裳裾（もすそ）むらして
玉苗（たまなえ）植えうる夏は来ぬ

３．橘（たちばな）薫るのきばの
窓近く蛍飛び交いの花の匂う垣根に
おこたり諌（いさ）むる夏は来ぬ

４．棟（おうち）ちる川辺の宿の
門（かど）遠く水鶏（くいな）声して
夕月すずしき夏は来ぬ

５．五月（さつき）やみ蛍飛びかい
水鶏（くいな）鳴き卯の花咲きて
早苗（さなえ）植えわたす夏は来ぬ